

市内のある山中で合わせて12個の不思議な石を発見。

博物館活動

投稿者：：

Posted on : 2006-11-25 16:50:00

市内のある山中で合わせて12個の石が並んでいるのを、ある方の情報を得て、確認しに行ってきた。所在はまだ詳しく言えないが、尾根筋の見晴らしの良い場所なのだ。職場内では、宇宙人が目印にしたもんだとか、かつて一世を風靡したUFOネタで盛り上がっていたが、もちろんそんなはずはないのである。

地質的にみても、その山にはないチャートという岩石なので、おそらく人間が運び込んだものであることは疑いようもない事実なのだが、果たしてそれが「いつ、誰が、何の目的で」といったところが問題になる。石の状況を見ると何となく新しいように見受けられ、近代以降のものではないかと今のところ推定している。

ただ、安易に考えれば、縄文時代後期のストーンサークルに行き着いてしまうが、今のところなんとも言えない状態。その配置が三角形状にも見えるし、崩れた円形状にも見える。

来年度、周囲を慎重に調査しようと思っている。宇宙人の遺体が発見されたりして…。



わかりにくい写真ですが…。手前にゴロゴロッと囲うように並んでいるのがその石です。